

J-ABA 一般社団法人日本行動分析学会第39回年次大会第1号通信

(ご案内)

2021年8月28日～29日 オンライン

ご挨拶

皆様には、いつも本学会の発展にご協力をいただき、まことにありがとうございます。2021年度の年次大会は、新型コロナ・ウィルスの影響が今後も続くことを考慮し、「『雑談』もできるインタラクティブ・オンライン年次大会」をコンセプトとして、オンラインで開催させていただくことになりました。会期は、2021年8月28日(土)・29日(日)の2日間です。スタッフ一同、精一杯準備をさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

予定されているプログラムとして、「研究発表」のほかに「学会企画シンポジウム」、「公募企画シンポジウム」が検討されています。会員の皆様からの沢山のご応募をお待ちしております。

本大会が、行動分析学のさらなる発展に向けた討議や交流の場となることを願っております。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

一般社団法人日本行動分析学会第39回年次大会準備委員会
委員長 武藤 崇

■大会の概要

1. 会期：2021年8月28日(土)～29日(日)の2日間
2. 会場：オンライン(RemoとoViceというサービスの利用を予定しています。ご利用の際には、パソコンからGoogle Chromeを用いてアクセスされることを推奨します。)
3. プログラム
詳細が決まり次第、大会ホームページに掲載します。
<http://www.j-aba.jp/meeting/2021>

■大会プログラム

すべての発表について、オンデマンド配信(発表者があらかじめ作成したビデオクリップをインターネットで配信)を行います。配信は、大会の2週間前までに開始する予定です。

参加者の方には事前に発表内容を視聴していただき、発表者と質疑応答を当日に行っていただく「反転授業」のような方式を予定しています。

1. 研究発表

すべて口頭発表(ビデオクリップによるオンデマンド配信+質疑応答は年次大会のオンライン会場にて実施)で行います。必ず予約参加申込を行って下さい(申込期限：5月31日)。

- (1) 第一発表者には、発表内容を説明する動画ファイル(MP4形式で保存されたもので、最長20分とし、ファイルサイズは1.0GB以下とします)を事前に提出していただきます。大会当日は発表動画を見た参加者と、ご発表の内容についてオンラインで討論をしていただきます。
- (2) 受理の要件は、①予約参加申込、②諸費用納付、③抄録提出、④動画ファイル提出です。期限に遅れた場合は、受理しかねますのでご了承ください。
- (3) 非会員でも第一発表者になることができます。その場合は、非会員の大会参加費を期限まで

に納入することと、正会員が発表申込責任者として連名になることが条件となります。

- (4) 第一発表者(単独発表も含む)として研究発表できるのは1人1回です。連名発表者についてはこの限りではありません。
- (5) 参加申込や諸費用納付、抄録提出期限に遅れた場合は、受理しかねますのでご了承下さい。
- (6) 本学会の目的に照らし不適當な研究、倫理面配慮に欠ける研究は受理できません。なお、抄録原稿を大会準備委員会が閲覽し、本学会の発表に適さないと結論した場合は、採択が取り消されます(この場合に限り、大会参加費の返却申請が可能です)。周辺領域での発表は行動分析学との関係を明記してください。

* 若手研究者優秀発表賞の選考について

以下の要件を満たす主発表者は、「若手研究者優秀発表賞」の選考を受けることができます。

- (1) 発表がなされる年度の終了日において本学会の会員であること。
- (2) 発表がなされる年度の終了日において、学部・大学院の正規在學生、あるいは、卒業・修了後5年度目以内であること。
- (3) 所定の手続きにより「研究発表」に発表を申し込み、主発表者として受理されていること。
- (4) 選考委員会の委員ではないこと。

選考を受けることを希望される方は、予約参加申し込み時、「若手研究者優秀発表賞の選考を受ける」を選択して下さい。受賞者に対しては賞状と副賞が授与されます。

2. 学会企画シンポジウム

内容を検討中です。

3. 公募企画シンポジウム

内容を検討中です。

4. 懇親会

8月28日(土)の夕刻に、オンラインで懇親会を企画しております。ふるってご参加下さい。

5. その他

8月28日(土)の昼に会員集会、8月29日(日)の昼に学会賞授賞式を予定しております。

■大会参加手続き

1. 第一発表者の予約参加申込

第一発表者となるには、予約参加申込が必須となります。研究発表を申し込まれる場合には、会員・非会員の別なく、必ず予約参加申込の手続きを行って下さい。発表の申し込みだけを行って、参加手続きを当日に行うことはできません。予約参加申込がない場合には、発表の取り消し(プログラムに掲載されません)となりますので、ご注意下さい。

2. 参加申込方法

- (1) 大会ウェブサイト上の参加申し込みフォームに入力してください。
- (2) 大会参加費用をお支払いください。諸費用につきましては「3. 諸費用納付」をご参照ください。
- (3) 予約参加申込期限は5月31日(月)および諸費用納付期限は7月15日(木)です。
- (4) 参加のみの方の申込期限は8月10日(火)および諸費用納付期限は8月10日(火)です。

3. 諸費用納付

以下のゆうちょ銀行の口座に諸費用をお支払いください。必ず氏名・連絡先の電話番号を記載ください(所属名のみの記載は不可とします)。振込手数料は振り込まれる方の負担になります。

ゆうちょ銀行 口座記号番号：00920-7-276810
 口座名義：一般社団法人日本行動分析学会（カナ）シャ）ニホンコウドウブンセキガツカイ

他行からのお振込みの場合

店名・店番（〇九九（ゼロキュウキュウ））（099）
 預金種目：当座、口座番号：0276810

大会プログラム・発表論文集は、大会ウェブサイトから、PDFファイル（無料）を各自ダウンロードいただく方式を採用します（年次大会発表申込者専用のメーリングリストでダウンロードの方法をお知らせいたします）。なお、紙媒体をご要望の方は、別途 2,500 円（送料込み）を大会参加費などと併せてお振込みください。

4. 諸費用一覧 下記をご覧ください。

| 費用 | | 正会員 | 正会員 (1) | | 非会員 | | |
|------------------|------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| | | 一般・夫婦 | 大学院生 | 学部生 | 一般・夫婦 | 大学院生 | 学部生 |
| 大会参加費 | | 5,000円 | 4,000円 | 1,000円 | 5,500円 | 4,000円 | 1,000円 |
| 懇親会費 | | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 大会プログラム 発表論文集 | PDF版 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| | 紙版 | 2,500円 | 2,500円 | 2,500円 | 2,500円 | 2,500円 | 2,500円 |

注1 非会員の方も第一発表者になることができます。この場合、非会員の大会参加費をあらかじめ支払うこと、正会員が責任発表者として連名発表者となり、大会参加費をあらかじめ支払うことが必要です。

注2 現在、非会員で入会をご希望の方は、学会事務局までお問い合わせください。

注3 大学院生と学部生については、会員・非会員の別なく同額となります。

注4 夫婦会員は通常、「正会員 (1)」となりますが、本大会では「正会員」扱いとさせていただきます。

5. キャンセルポリシー

- (1) 地震等の自然災害などその他やむを得ない事情により本大会を中止した場合、諸費用のご返却は致しかねますので予めご了解の上、お申し込みください。
- (2) 研究発表において、本学会の発表に適さないと結論し採択が取り消された場合のみ、諸費用の返却申請が可能です。
- (3) 諸費用の返却に係る手数料等は、ご負担いただきます。

■今後の予定

| 期日 | 内容 | 摘要 |
|----------|---------------------|----------------------------------------------|
| 5月31日（月） | 予約参加申込期限（発表希望者） | 申込者が大会ウェブサイト上の「参加申し込みフォーム」に必要事項を入力し、送信 |
| 6月20日（日） | 研究発表・公募企画シンポジウム採択通知 | 準備委員会が、研究発表の申込者と公募企画シンポジウムの企画者にメールで通知（第2号通信） |
| 7月15日（木） | 抄録原稿の提出期限 | 研究発表の申込者と公募企画シンポジウムの企画者が、準備委員会にメール添付で送付 |
| | 諸費用納付期限 | 予約参加申込者が、諸費用を納付 |
| 7月31日（土） | 発表用動画ファイル提出期限 | 主発表者が発表用動画ファイルを提出 |

| | | |
|----------|------------------|---------------------------------------|
| 8月10日（火） | 予約参加申込期限（参加のみの方） | 参加のみの方（発表しない方）が大会ウェブサイトから申込を行い、諸費用を納付 |
| 8月中旬 | 論文集発送 | 準備委員会が、購入希望者（費用支払済みの方）へ発送 |

■その他

(1) **当日の参加受付はございません。**

(2) ご協力をお願い

学会運営ならびに年次大会運営は、多くの方々の献身的な準備により支えられております。日本行動分析学会は、会員の皆様の相互の理解と協力によって成立するので、皆様のご助力を賜りますようお願い申し上げます。至らぬ点がございましたら、ご容赦くださいますようお願いいたします。

■著作権の帰属および研究倫理の遵守

著作権確認書および研究倫理誓約書の提出はありません。ただし、下記の著作権の帰属および研究倫理を熟読し承諾の上、ご応募ください。一般社団法人日本行動分析学会では、抄録原稿を提出された時点で承諾したものととして処理しますのでご了解ください。

○著作権の帰属

一般社団法人日本行動分析学会第 39 回年次大会発表論文集(2021)に掲載される論文の著作権に関し、複製権・公衆送信権等の財産的権利は一般社団法人日本行動分析学会に帰属します。

○研究倫理の遵守

一般社団法人日本行動分析学会第 39 回年次大会発表論文集(2021)に掲載される論文に関して、一般社団法人日本行動分析学会倫理綱領(<http://www.j-aba.jp/ethics/rinrikoryo.pdf>)を遵守すること。特に、下記の条文について再確認してください。

<対象者やクライアントの個人的権利について>

倫理綱領Ⅱ.(2) [対象者の自由の保証] 対象者が研究への参加を辞退したり、中断したりする自由をもっていることを尊重すること。特に、プライバシーにかかわる研究の場合には、研究者はできるかぎり対象となる人間に研究の内容について説明し、同意を得ること。

倫理綱領Ⅲ.(4) [クライアントの同意] クライアントが治療や研究への参加に同意を与える場合は、正しい情報（介入の性質と目標・辞退する自由・予想される利益と損失・複数の介入選択肢）が与えられ、強制のない事態での意志決定が保証され、かつ関連する情報を理解し判断する能力があることが証明されることが望ましい。

The Japanese Association for Behavior Analysis

◆大会準備委員会

〒540-0021 大阪市中央区大手通2-4-1 リファレンス内

一般社団法人日本行動分析学会第39回年次大会準備委員会

Emailアドレス: jaba-meeting@j-aba.jp

大会ホームページ: <http://www.j-aba.jp/meeting/2021>

第39回年次大会に関するお問い合わせは上記アドレスをお願いいたします。

◆学会への入会・住所などの変更届

〒540-0021 大阪市中央区大手通2-4-1 リファレンス内

一般社団法人日本行動分析学会事務局

Emailアドレス: j-aba.office@j-aba.jp